

市長定例記者会見資料



令和5年6月26日	
所 属	マナー向上推進担当
所属長	木下 禎章
電 話	06-6489-6581

市民みんなで決選投票！ マナー向上シンボルマークの投票を市内10か所の投票所とネットで実施

尼崎市では、「ファミリー世帯の定住・転入促進」を実現する上で、転出要因の一つとなっている「たばこ」「ごみ」「自転車（交通安全）」などのマナーの改善が喫緊の課題であることから、4月1日にマナー向上推進担当（課）」を新設し、各種マナー向上に向け組織横断的な取り組みをスタートしました。

この度、マナー向上の統一的なシンボルマークを全国から広く募集したところ、207人から285件の応募がありました。（参考：尼崎市市制100周年のロゴマーク募集の際は、54人から132件の応募）

市職員による一次審査の投票の結果選ばれた上位5作品（別紙参照）について、市民等による決選投票を行い、シンボルマークを決定します。

なお、予想を大きく上回る応募があり、かつ得票数も拮抗していたことから、当初の上位3作品から5作品に変更し、決選投票を実施します。



1 投票期間

令和5年7月3日（月）～令和5年7月18日（火）

2 投票方法

(1) 電子投票

インターネット上での電子投票（1人1票）を実施。市HP等に電子投票のフォームへのリンクを貼り、興味のある方は誰でも最終候補作品を閲覧・投票可能。

(2) 投票ボード（投票受付は設置場所の利用可能時間に準じます）

市内各所に設置した手製パネルに1人1枚「投票シール」を貼ってもらう。

（設置予定場所）10か所

- ・本庁（北館1階市民課待合室前）
- ・議会棟（1階受付前）
- ・各生涯学習プラザ（6か所）
- ・あまがさきキューズモール
- ・グンゼタウンセンター つかしん

3 結果発表

令和5年8月頃、マナー向上のキックオフ・イベントにおいて採用作品（1点）を発表します。

以 上

マナー向上シンボルマーク 最終候補5作品

1位 61票



【作品に込めた思い】

尼崎市のマナー向上をわかりやすく示すため、「あまがさきグッドマナー」というコピーを設けました。安心安全な街づくりを表現するため、「あまがさき」をひらがなで表記しました。フォントは丸く個性的な文字を用い、優しさを感じさせつつも、マナー向上を目指す姿勢を表現しました。カラーは優しさや健康を感じる色味を選びました。またのぼり旗やベストなどに活用することから、遠くから見ても認識できる形であり、他の文字情報などの妨げにならないシンプルな作りを心掛けました。形に「雲」を用いた理由は、雲は雨を呼び、豊作をもたらすため、良い事が起こる前兆という意味があり、尼崎市がマナー向上を掲げるにあたって、街にとって良い影響を及ぼすマークになる意図を込めました。

2位 56票



【作品に込めた思い】

尼崎市のマナー向上シンボルマークを考えるにあたり、尼崎市の象徴である「尼崎城」とマナー向上の意味として「矢印」をモチーフにしました。このキャンペーンで、尼崎市のマナーが改善され、尼崎城などの観光地を含め、市全体のイメージがグーッと向上していく様子を表現しています。

3位 51票



【作品に込めた思い】

「マナー向上は、人々の心と心の重なりから生まれる」をコンセプトに、「ハート」の造形4つをモチーフに重なることで「笑顔が」生まれるようにデザインしました。4つの色は、様々な年齢や個性を表しています。

3位 51票



【作品に込めた思い】

尼崎の「尼」から上矢印を出すことで尼崎が「向上」していることを表し、向上することで、尼崎の街がきらきらし、街の人が笑顔になる様子をデザインしました。たくさんの方々に親んでもらえるように、ポップでかわいいイメージのデザインにしています。

5位 42票



【作品に込めた思い】

「あまがさき」という市の名前から「雨が降った先に起こること」として虹を連想しました。ごみのポイ捨てや放置自転車などがただされ、気持ちの良い街の空気を表現したく作成しました。また、「マナー」について考えたときに「誰かに対する思いやり」を表現したいと思い、雨から人を守る「傘」に見えるよう全体をレイアウトしました。文字については子どもにも読み取りやすいようひらがなとカタカナを選択しています。このマークが市民の方々の生活をより豊かにすることを願っております。